



JTUC-aomori

No.372 2021年1月10日



発行 日本労働組合総連合会  
青森県連合会(連合青森)  
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子  
青森市本町3丁目3の11  
青森県労働福祉会館内  
TEL (017)735-0551  
FAX (017)735-0553  
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>  
月1回発行 1部10円  
(組合員の購読料は会費の中に含む)



2021年 新年あいさつ

## 「命と暮らしを守ること」を基軸に 持続可能性を備えたセーフティネット構築を!

連合青森 会長 塩谷 進

新年明けましておめでとうございます。

連合青森に対する日頃のご理解・ご協力に対し心より感謝申し上げます。

例年であれば連合青森として「旗開き」を開催し、今年の運動の前進に向けた気合合わせを行うところですが、今年はコロナウイルス感染拡大に配慮し参加者の安全を最優先に開催を見合わせることにしました。このようにコロナ禍の中では、労働組合の取り組みが制約されますが、連合青森に結集する組織と組合員が一枚岩となって取り組みを行い、運動を前進していきましょう。

昨年は、コロナウイルス感染拡大により多くの活動が自粛・中止される中で、私たちに直接関わる2020春闘や最低賃金の審査においては、ここ数年の賃上げの流れを継続する賃上げ・改善を勝ち取るなど、厳しい環境の中でも構成組織・組合員の頑張りにより結果をだすことができました。

今年は、With / afterコロナの中で雇用確保・労働条件向上に、これまで以上に厳しい取り組みとなりますが、「命と暮らしを守ること」を基軸に正社員をはじめ社会の脆弱者と言われているパート・有期・派遣等の働き方や、「曖昧な雇用」など弱い立場で働く労働者のセーフティネットを強化し、安心して働き続けられる環境づくりに取り組んでいくこととします。

政治活動の取り組みでは、今年中に「解散総選挙」が実施されます。昨年発足した菅政権の国会運営は、安倍政権の負の遺産と言われる不誠実かつ無責任な政治手法を色濃く継承し、「論点ずらし」や「あいまいな答弁」など国会軽視の対応を行っており、政治への信頼低下と国民に対する説

明責任を果たさず看過できません。

今後は、少子高齢化による税制・介護・医療の見直しなどが、政治の場で扱われることから私たちの政策を実現するため、私たちの声を政治の場に届ける議員が求められています。

今こそ、政治の信頼を取り戻し働く者・生活者の視点にたった政策の実現に向けた政治勢力の拡大が求められており、その実現に向けて組織の総力を挙げて取り組むことをお願いします。

また、今年は「東日本大震災」から発災10年目を迎えます。誰もが東日本大震災について改めて考えることにより、風化・忘却を防ぐとともに、頻発する自然災害に備え被害を低減させるための防災・減災策等に積極的に取り組んでいくこととします。

今年もさまざまな課題に対し取り組むことが求められますが、「働くことを軸とする安心社会の実現～まもる・つなぐ・創りだす～」の実現を目指し、働く仲間に寄り添い「必ずそばにいる存在」として皆さんと一緒に連合運動を進めるとともに、今年一年が、ご家族を含む皆様のご健勝と幸多き一年となりますよう心からご祈念申しあげます。

**誰もが希望を持てる社会を実現!**  
**安心・安全に働ける環境整備と**  
**「底上げ」「底支え」「格差是正」で**

2021 春季生活闘争



## 基地労働者の雇用安定に向け、国へ労務費負担継続の働きかけを！

全駐労青森地区本部と連合青森、県へ共同要請

在日米軍駐留費の日本側負担額を定める特別協定が2021年3月に期限を迎えることを受け、連合青森と全駐労青森地区本部（永井紀昭執行委員長）は12月10日（木）、青森県に対し、三沢基地などで働く駐留軍等労働者の雇用の安定確保に向け、労務費負担の継続が図られるよう、渉外知事会を通じ政府に対し、働きかけをお願いするよう要請を行った。

要請には連合青森塩谷進会長、山内裕幸事務局長、全駐労青森地区本部永井紀昭執行委員長、斉藤仁書記長が出席し、青森県防災危機管理課築田潮課長に要請書を手渡した。

永井執行委員長は「新型コロナウイルスによる



要請書を手渡す  
永井執行委員長

経済下で、労務費削減により大量の離職者が出た場合、再就職や自活の道は容易ではなく、地域の雇用情勢を混乱させかねない」と訴えた。

築田課長は「駐留軍労働者対策は適切に行われる必要がある。要望内容をしっかりと伝え、適切に位置付けられるよう取り組む」と回答した。

## 十和田市長選挙に『小山田久』氏、 風間浦村長選挙に『富岡宏』氏、2名の必勝を！

連合青森は第12回執行委員会（2020年12月10日開催）にて下記2名の推薦を決定した。

【十和田市長選挙／2021年1月24日投開票】



小山田 久（おやまだ ひさし）

- ①昭和21年10月8日（74歳）
- ②現3期
- ③自治労
- ④無所属

【風間浦村長選挙／2021年1月31日投開票】



富岡 宏（とみおか ひろし）

- ①昭和37年4月27日（58歳）
- ②現1期
- ③自治労
- ④無所属

※①候補予定者生年月日、②当選回数、③出身（推薦）組織、④所属政党

第12回 連合・ILEC 働く仲間とその家族の公募展

### 幸せさがし文化展

大賞賞金 10万円 作品募集

絵画・写真・書道・俳句・川柳

どなたでも応募できます！

●俳句・川柳・写真(データ応募)部門  
募集期間 2021年2月1日(月)～5月31日(月) (※日曜祭日、祝日(除く))

●絵画・書道・写真(プリント応募)部門  
募集期間 2021年4月1日(木)～5月31日(月) (※日曜祭日、祝日(除く))

川柳 書道 絵画 写真

# これってハラスメント？ひとりで悩んでいませんか？

連合労働相談ホットライン

連合には年間15,000件もの相談が寄せられており、年間を通じてハラスメントに関する相談が多い。相談の中には、性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態等に関わらず、誰もが多様性を認め合い、支え合うことのできる職場であれば防ぐことができる事例も多くあることから、今回はハラスメントをテーマに「これってハラスメント？ひとりで悩んでいませんか？」と題し、12月8日（火）と9日（水）の2日間実施した。

相談件数は全国で714件、またLINEからの相談143件にものぼり、連合青森には4件寄せられた。内容は「ハラスメント」「賃金不払い」「退職金」「コロナ関連」が各1件、性別では男性1、女性3件となった。

## <相談事例（抜粋）>

◆店長からのパワハラ。小馬鹿にした様なあだ名を付けられ、呼ばれるようになった。「遅い」「とろい」「賞与ナシ」と何かにつけて言われ、有休取得日も勝手に決められてしまう。現に賞与は貰っておらず、冬の賞与について聞いたところ「ある金額を〇人で分けました」と言われた。

（女性・正社員・飲食業）

◆コロナによる業績悪化とテレワーク等の勤務形態の多様化により、事業所を閉鎖し他県に集約することとなった。転勤があると言われたが、自分は地域限定雇用のためどうなるか不明。また転勤できない人は退職で退職金の上乗せはない。と言われている。（女性・正社員・金融・保険業）

### 2021年1月行動予定 1月10日現在

- 1月20日(水)13時30分 県労働福祉会館  
「第2回政策委員会」
- 1月20日(水)15時 県労働福祉会館  
「第1回組織拡大戦略会議」
- 1月29日(金)11時 県経営者協会  
「2021春季生活闘争に関する申し入れ」
- 1月30日(土)10時 県労働福祉会館  
「青年委員会第5回幹事会」

### 2021年2月行動予定

- 2月1日(月)10時 県労働福祉会館  
「第5回副事務局長会議」
- 2月1日(月)14時 青森市 アートホテル  
「第1回連合青森構成組織出身議員との懇談会」
- 2月6日(土)13時30分 県労働福祉会館  
「連合青森2021春季生活闘争討論集会」
- 2月10日(水)18時30分 県労働福祉会館  
「女性委員会第1回幹事会」



## 愛のカンパ金 募集

「連合愛のカンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO団体等の事業・プログラムへの支援を行っています。皆さまのご協力をお願いします。

第一次集約 2021年1月末日 最終集約 2021年6月末日

振込先 【金融機関】中央労働金庫 本店営業部  
【口座番号】(普通)8924434 【口座名義】連合愛のカンパ

### 助成支援団体募集

#### 中央助成

海外や国内で救援・支援活動に取り組んでいるNGO・NPO団体等の具体的事業プログラムとし、構成組織の推薦があるもの。

#### 地域助成

1. 連合組合員およびその家族、あるいは退職者が、積極的に運営に参加しているNPOなどの団体が行う事業・プログラム。
2. 地方連合会が日常的な活動で連携している、NPO等団体が行う事業・プログラム。  
(構成組織が推薦する場合も地方連合会へ申請して下さい。)



#### ◎活動内容

1. 大規模災害などの救援・支援活動
2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
3. 人権救済活動
4. 地球環境保全活動
5. 障がいのある人たちの活動
6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
7. 医療や福祉などの活動
8. 地域コミュニティ活動(レクリエーション活動を除く)
9. 生活困窮者自立支援活動

応募期間：2021年1月～3月末日

応募方法：2021年度の申請書にご記入の上、必要書類を添えてご提出ください。中央助成は構成組織の推薦を確認の上、連合本部へ、地域助成は所在地の地方連合会「連合・愛のカンパ」へ、詳細は連合ホームページの応募要領をご確認ください。(2021年度申請については12月掲載予定)



連合・連帯活動局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 Tel.03-5295-0513 <https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa>



【連合ホームページ】

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/>



【ゆにふあんマップ】

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/unifan/>



【働くみんなの連合サポートQ  
(愛称:Wor-Q)】

<https://jtuc-network-support.com/>



【連合Facebookページ】



【連合Twitter】



【連合公式LINE】



【連合青森ホームページ】

<http://aomori.jtuc-rengo.or.jp/>



【連合青森Facebookページ】

新春早々、  
幸運が!!!

## 2021年 お年玉クイズ

♥ 抽選で10名様に商品券1000円が当たる ♥

- 問1 2021年1月現在の青森県の最低賃金（時間額）はいくら？
- 問2 労基法上の原則的な時間外労働の限度時間として正しいのは？（複数可）  
①1か月あたり45時間。②1か月あたり100時間。③1年あたり360時間。④1年あたり720時間。
- 問3 最賃法の適用を受ける労働者は？（複数可）  
①嘱託社員。②学生アルバイト。③派遣社員。④パートタイマー。
- 問4 労基法26条の休業手当の支払いが必要とされるものは？（複数可）  
①天災地変により事業所が倒壊した。②資材の欠乏により仕事量が減少した。③工場の主要機械の欠陥により操業の長期停止を余儀なくされた。④死傷病により出勤できない状態となった。
- 問5 今年の干支は？



R&PV

クイズの解答と住所、氏名、組合名、電話番号、連合青森へのご意見・ご要望を記入の上、右下のQRコードをスキャンしてメールで、またはFAX、郵送でご応募ください。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

- 郵 送 〒030-0802  
青森市本町3丁目3-11
- FAX 017-735-0553
- 締 切 2021年2月12日（金）

